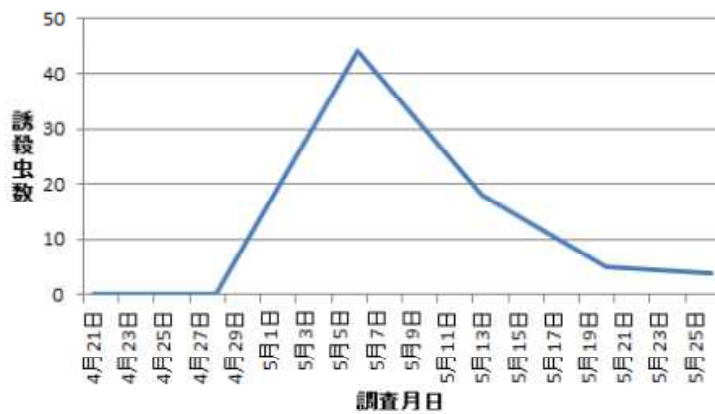


フジコナカイガラムシ情報第1号(カキ・出雲市)

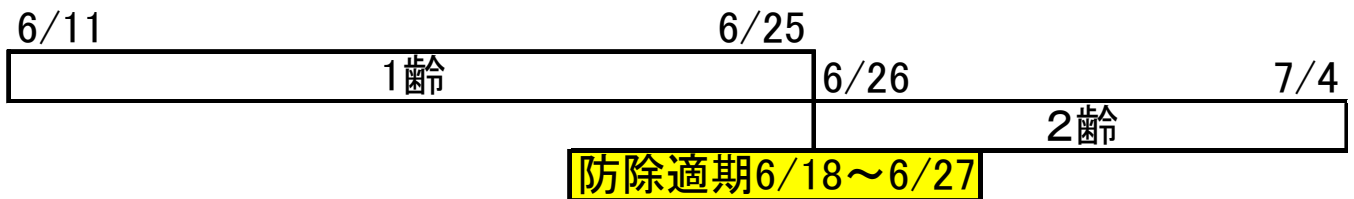
2014年6月3日
島根県病害虫防除所

予想防除適期（第1世代幼虫）：6月18日～6月27日（6月3日計算）
対象地区：出雲市

予測の根拠：出雲市東福町のカキ園に4月21日からフェロモントラップを設置し、フジコナカイガラムシの越冬世代雄成虫を調査した結果、本年の誘殺数は5月6日から増加し始めた。



5月6日を起点とし平均気温（6月3日までは2014年の気温、それ以後は平年値）を用いて次世代（第1世代）の発生時期を予測すると、1齢期が6月11日～6月25日、2齢期が6月26日～7月4日となり、防除適期は6月18日～6月27日と推定された。



参考：フジコナカイガラムシの最も重要な防除時期は第1世代の若齢幼虫期とされています(例年6月下旬)。フジコナカイガラムシの性フェロモンによる発生状況と発育データを使って今後の発生を予測し、それに基づいて最適な防除時期を提示しました。今後も引き続き雄成虫の誘殺ピークにより発生予測を行う予定です。
なお、この予測は一部山間地では1週間以上遅くなるのでご注意ください。